

鳥取大学地域学部附属芸術文化センターでは、地域を知り、地域で実践するためのアートマネジメント講座を開講します。連続レクチャーからなる講座編、現場において学習する実践編を通じて、文化事業の企画・運営力を伸ばすことを目的とします。リサーチやワークショップなど広く芸術分野において有効な技術を学び、アーティストと出会い、音楽・ダンス・美術の制作・実践現場に携わることのできるプログラムとなっています。年齢、学生・社会人問わず受講できますので、ぜひご参加ください。

#### お申し込み・お問い合わせ

受講の方法は2種類あります。ご希望の受講方法で、必要事項を記載の上お申し込みください。受講料はいずれも無料ですが、実践編の一部では実費負担が生じる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

#### (1) アートマネジメント講座受講修了証を目指す方

修了要件：講座編全4回と、希望する実践編の講座（1つ以上）を受講すること。

メールの件名【受講希望】

①氏名 ②住所 ③電話番号 ④メールアドレス ⑤受講を希望する実践講座名 ⑥ひとこと

申し込み締切：2018年8月31日（金）

#### (2) 個別でプログラムを受講する方

全てのプログラムについて、個別で受講することができます。

メールの件名【個別受講希望】

①氏名 ②住所 ③電話番号 ④メールアドレス ⑤受講を希望するプログラム名および日時

申し込み締切：希望プログラムの1週間前までに下記まで申し込みをお願いします。

申込先 E-mail / [artma-info@ml.rs.tottori-u.ac.jp](mailto:artma-info@ml.rs.tottori-u.ac.jp) (小倉)  
TEL / 0857-31-5930 (アートマネジメント講座事務局・小倉) 0857-31-5073 (鳥取大学地域学部庶務係)

#### アクセス



- a** 鳥取大学コミュニティ・デザイン・ラボ (CDL)  
鳥取市湖山町南 4-101 (駐車場有り)
- b** 旧横田医院 (近隣駐車場をご利用ください)  
鳥取市栄町 403
- c** わらべ館いべんとほーる (駐車場有り)  
鳥取市西町 3-202
- d** とりぎん文化会館小ホール (駐車場有り)  
鳥取市尚徳町 101-5
- e** ギャラリー鳥たちのいえ (近隣駐車場をご利用ください)  
鳥取市本町1丁目201 ミュースビル
- f** カフェソース・バンケット (近隣駐車場をご利用ください)  
鳥取市栄町 401

# 地域を知り、 地域で実践する アートマネジメント 講座 2018

# Art Management

# Lectures in Tottori

4つの講座と5つの実践  
受講者募集



主催 | 鳥取大学地域学部附属芸術文化センター (西岡千秋、竹内潔、筒井宏樹、木野彩子)  
平成30年度 文化庁 | 大学における文化芸術推進事業  
地域資源を顕在化させるアートマネジメント人材育成事業

# 地域を知り、地域で実践する アートマネジメント講座 2018



Photo: Ryoko Tanaka



Photo: Ryoko Tanaka

地域におけるアートマネジメントは、これまで、ある程度評価の定まった芸術へのアクセスをいかに多くの地域で保障するか(芸術的価値の「普及」)に心を砕いてきました。しかし、近年では、地域における芸術的営みをいかに価値あるものとしてとらえることができるか(芸術的価値の「顕在化」)がより重視されるようになってきました。このことは、地域の劇場や美術館といった拠点施設に「偏」在する芸術の「普及」と、施設に限らず地域のあらゆる場所に「遍」在する芸術の「顕在化」という課題としても立ち現れます。これらの課題に第一線で取り組まれている方を講師に招き共に考えるとともに、実際の事業の企画運営に携わることで実践力を身につけるプログラムを目指します。

a

## 講座編

時間 | 19:00-21:00

会場 | 鳥取大学コミュニティデザインラボ(CDL)

地域との関係を意識した芸術のあり方を模索する各界・各分野の研究者・実践者を講師に招き、連続講座を行います。各回の講座では、実践編となる活動との関連を意識しつつ、それらを取り巻く社会的・理論的背景や課題、展望などを各講師から学びます。



### 文化政策・アートマネジメントの現状と課題

2018年10月17日[水]

講師: 大澤寅雄(株ニッセイ基礎研究所主任研究員)

劇場コンサルタントやアートNPOの運営などの豊富な経験を基礎に政府(文化庁)などの調査研究に数多く携わり、現在も福岡県糸島市でアートの現場に身を置きながら文化政策の在り方を発信。その幅広い視野からアートマネジメントの現状と課題を語っていただきます。

### 住民主役・行政支援のアートマネジメント

2018年11月14日[水]

講師: 中本正樹(小美玉市企画財政部企画調整課シティブロモーション係 係長)

小美玉市四季文化館「みの〜れ」で開館準備段階から徹底した住民参画による事業企画運営を推進。町村合併後、旧隣町の文化ホール改革に着手し、14.7%の大ホール稼働率を70%台に改善。その実績をもとに、住民主役・行政支援の文化施設運営の意義についてお話しいただきます。

### 社会を変える非営利活動のマネジメント

2018年12月12日[水]

講師: 徳田雄人((一社)認知症フレンドリージャパン・イニシアチブ 共同代表理事)

テレビ局ディレクターとしての経験をもとに、認知症をめぐる社会の課題を伝える側から自ら解決に向けてコミットする側に転身。医療福祉の専門職だけでなく地域の多様なセクターを巻き込みながら社会を変えていく、その思想や手法について伺います。

### 地域でつくる・考えるアートマネジメント

2019年1月16日[水]

講師: 大澤苑美(八戸市まちづくり文化スポーツ部まちづくり文化推進室主事兼学芸員)

現代アートやコンテンポラリーダンスの事業コーディネートの経験を携え、芸術文化によるまちづくりを始めようとしていた青森県八戸市へ2011年4月に移住。地域の資源や人を巻き込んで行うアートプロジェクトの実践を続ける意義と現場での苦労などを語っていただきます。

## 実践編

b

School in Progress (スクール・イン・プログレス)2018 会場:ホスピテイル(旧横田医院)ほか

2018年10月5日[金]~14日[日]

参加予定アーティスト:mamoru(サウンド・アーティスト)、山本高之(ビジュアル・アーティスト)

School in Progress(スクール・イン・プログレス)は、フィールドワークやワークショップといった実践を通して、体験し、思考を深め、新たな知を獲得するためのオルタナティブなアートの学校です。ふたりのアーティストをディレクターに迎え、現にあるものや普段の生活・日常を見つめ直し、創造性の在処を見つけ、それを自らの内に育む力を身につける実践型プログラムを実施します。



c

即興音楽とダンスのワークショップ 会場:わらべ館 いべんとほーる

2018年7月22日[日]10:30-11:30、9月30日[日]10:30-11:30、

11月18日[日]13:30-14:30

2019年1月26日[土]13:30-14:30、3月10日[日]13:30-14:30

音楽とダンスの垣根を越えて踊り奏でるワークショップ。毎回ゲストを招いて、ワークショップにおけるファシリテートの手法を学びつつ、実践を行います。ワークショップの考え方、場の作り方、配慮すべき点などを踏まえワークショップを自力で開催できる、あるいはサポートができるようになることを目指します。継続的に受講していただくと好ましいですが、各回ごとの参加も可能です。音楽演奏、ダンスの経験は問いません。



d

『死者の書 再読(仮)』公演制作

城崎滞在制作期間 2018年9月3日[月]-17日[月]、試演会:9月15日[土]、16日[日]

鳥取公演 2018年12月27日[木]、28日[金] 会場:とりぎん文化会館小ホール

出演予定者:やぶくみこ(ガムラン・パーカッション)、杵屋三七郎(江戸長唄)、三浦あさこ(照明)、木野彩子(ダンス)

折口信夫の長編小説『死者の書』をベースに鳥取大学芸術文化センター講師の木野彩子が城崎国際アートセンター(KIAC)で滞在制作するダンス公演のマネジメント業務を行いながら、山陰からダンス作品を創造・発信する方法について考えます。滞制作中にKIACに滞在していただくことができるほか、山陰アートネットワークを共に作る人を募集します。



Photo: Mai Furusato

e

スペース・プラン記録展 会場:ギャラリー鳥たちのいえ

2018年12月7日[金]-19日[水]

1960年代後半から70年代にかけて活動した鳥取の前衛芸術家集団「スペース・プラン」の記録展の開催を予定しています。「スペース・プラン」の活動を通じて、戦後の鳥取文化を知り、地域で文化活動を実践することの先例を学びます。また、本展覧会は、アーティスト、キュレーター、デザイナー、インストラーなどによってつくられますが、そのプロセスの話を聞くことで、それぞれの実践を知る機会となります。



f

オフシアターのための公演オペラ「ヘンゼルとグレーテル」

制作研修 2018年10月23日[火]、11月20日[火]、2019年1月22日[火]、2月12日[火] 会場:鳥取大学

公演実施 2019年1月28日[月] 会場:カフェソース・バンケット

2019年1月~2月 会場:鳥取県内児童養護施設

指揮:新倉健 演出:中村敬一 出演:鳥取県在住声楽家

オペラ「ヘンゼルとグレーテル」の抜粋版を題材に、企画・制作サイドに焦点を当てた研修を行います。講座は4回シリーズでオペラ作品への理解を深めながら、実際の稽古見学、演出家トーク、集客に関する講座なども予定しています。公演会場はオフシアター(劇場ではない場所)を使用し、劇場ではない場所での上演方法、その活用への可能性を実践的に学ぶことができます。

